

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立浜北特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立浜北特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	284人

1. 使用状況

寄贈物品名	屋外複合遊具
使用学年及び人数	小学部1年から6年児童 124人
使用頻度	毎日
使用状況	<p>知的障害教育グループにおいては、体育でのサーキット運動や、生活単元学習や自立活動、学級活動での遊び学習、昼休みの自由遊びにおいて活用している。</p> <p>肢体不自由教育グループにおいては、車椅子を使用し移動したり、歩行が不安定であったりする児童が、自立活動の授業において活用している。</p> <p>高等部においても、肢体不自由教育グループ生徒が、自立活動や休憩時間に心身のリラックスや友人・教師との交友を深める場所として使用している。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>体育のサーキット運動においては、遊具のスロープ、滑り台、太鼓橋をコースとして使用することで、体を十分に動かして取り組むことができている。</p> <p>生活単元学習では、通常の遊び方以外に、夏、幅広でなだらかな傾斜の滑り台に水を流して、ウォータースライダーとして活用した学年があった。児童は、勢いよく滑る感覚がうれしく、自分から繰り返し滑り、時間いっぱい学習に取り組めた。その様子を見て、中学部肢体不自由教育グループの職員が小学部職員に相談を持ち掛けてウォータースライダーを共有し、中学部生徒も遊具を活用した。肢体不自由を持つ生徒も、季節を感じながら、夏の暑さの中でも心地よく笑顔で活動することができた。他学部の職員同士が、お互いの児童生徒の育ちを考え合ったり、有効な教材を共有することで業務効率化を図ったりすることができた。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>コロナ禍では、互いの接触を避ける意味で学級ごとの少人数での利用に限定されていた。しかし、コロナ5類への引き下げに伴い、対応が緩和された今、異学年の児童が、また、知的障害を持つ児童と肢体不自由を併せ持つ児童が、共に遊具を使用することが可能になった。それが、本遊具の設置当初の目的であり、今後、児童が、年齢や障害の隔たりなく交流し、一緒に遊ぶ楽しさや体を動かす心地よさを共有しながら、友達との関わり合いを深め学びを得られるよう、支援を展開していく。</p>
その他希望や所感など	<p>本校児童の障害の状態に応じて、高さ、傾斜の具合、幅などを丁寧に検討して打ち合わせ、遊具を作製していただいた。学習内容や児童の育ちに合わせて、付け外しができるパーツ(日よけやロープなど)で安全に使用できる物などを検討し、本遊具の良さを生かした活用方法を考えてみたい。</p>

2. 活用の様子



滑り台の降り口には穴をあけたホースを支柱に添わせてシャワーにし、斜面にはプラスチック段ボールを繋げて敷いて水を流した。着地点にビニールプールを置いて、滑り降りると水しぶきが上がる仕掛け。勢いがついてスリルが感じられるが、高さや傾斜が適度なので安心感もある。「ドキドキするけどまたやりたい。」と児童の心が活発に動き、踊り場には行列ができた。周囲の児童も、友達の様子に関心を持ってよく見ている。



(左上) 滑り台使用2年目の肢体不自由教育グループの生徒。幅広の滑り台なので、教師が介助をしやすく生徒もゆったりとした姿勢が保持できる。安心感の中で、今から滑り出す期待が高まり、とてもリラックスした笑顔で活動している。



(右下) 小学部が作ったウォーターライダーを利用して、学習をしている中学部肢体不自由教育グループの生徒。普段は新しい活動に対して慎重な生徒も、安全な高さや傾斜のライダーに教師と一緒に笑顔で挑戦している。



昼休みに、小学部の知的障害教育グループ1年生、4年生と、肢体不自由教育グループ2年生、5年生の児童が、一緒に滑り台遊びをしている。外気浴をしながら、教師の仲介を受けて、自分が滑る順番を待ちたり、友達が滑る様子を見たりして、相手とやりとりする経験を自然に積み重ねることができる。